

SIFA ニュース



NO. 122

2024 年度 秋号

(公財) 鈴鹿国際交流協会

内 容

[お知らせ]

- わいわい春まつり実行委員募集
- ウクライナ料理講座

[報告]

- ベルフォンテン相互交流事業
- 夏休みの宿題支援教室を開催
- 日本語サロンおいん活動 1 周年

鈴鹿国際交流フェスタ 2025

わ い わ い 春 ま つ り 実 行 委 員 募 集

来年のわいわい春まつりは、令和 7 年 5 月 18 日(日)に、SIFA 移転のお披露目も兼ねて文化会館で実施する予定となりました。

そこで、わいわい春まつりの実行委員を募集します。

異文化交流しながら、みんなでわいわい意見を出し合い、楽しいおまつりを作りませんか？



申込み：

11 月 30 日(土)までに、住所・氏名・電話番号を電子メールで協会まで

◇第一回実行委員会

と き：12 月 5 日(木) 19:00～

ところ：文化会館 2 階 第 3 研修室

※以後毎月 1 回定例会を開催します。

ウクライナ料理講座

ウクライナの料理を作って食べながら、ウクライナの年末年始の過ごし方のお話を聞きます。鮮やかなきれいな色をした料理が楽しめます。

と き：11 月 30 日(土) 10:00～14:00

ところ：鈴鹿市文化会館 調理室

メニュー：ボルシチ、デルニー（ポテトパンケーキ）、シュバ（ビーツサラダ）、クレープ

講 師：柏谷オーリャさん(ウクライナ出身)

定 員：28 名（先着順・賛助会員優先）

おかね：賛助会員 1,000 円、一般 1,500 円

申込み：11 月 27 日(水) 必着で、はがき・FAX・E-mail にて、郵便番号・住所・

氏名・電話番号をご記入の上、協会（〒513-0802 飯野寺家町 810 鈴鹿市文化会館 2 階）へ

※ 受講案内は 11 月 19 日より順次発送予定



鈴鹿市・ベルフォンテン市 青少年相互交流事業報告

7月29日～8月7日、市内の中高生8名が、5年ぶりに友好都市ベルフォンテン市とシカゴ市へ研修旅行に出かけました。全日程は右の通りです。

派遣生8名（中学生4名・高校生4名）は、5月に実施した筆記試験と日本語・英語による面接試験に見事合格し全10回の研修を経て、この事業に参加しました。

シカゴ

シカゴでは、自分たちで電車やバスを乗り継いでダウントウンの視察観光にでかけました。

裁判所前の広場でピカソの「無題」というモニュメントを見て、次にシカゴ劇場や野外音楽堂に行きました。

***シカゴ劇場** ***ミレニアムパーク**



ミレニアムパークは人気の観光スポットで、銀色のビーンズのモニュメントには、シカゴのビル群が映りこんでいます。シカゴは、アメリカ建築の聖地と言われる程、様々な建築物の宝庫です。午後は、シカゴの歴史もからめながら新旧のビル群の説明を聞きリパーククルーズに参加しました。

***シカゴリパーククルーズ**



クルーズでは、シカゴ川沿いの40以上のユニークな建築物を見学しながら、“シカゴの大火”と呼ばれる大火事後の建築史について、色々な説明を受けました。

他にも、シカゴの超高層ビル Willis Tower や ステンダグラスドームの美しい文化センター、そして世界最大のスターバックスコーヒーなどに寄り、街を散策するうちにシカゴ市の街づくりの仕組みが見えてきたり、政治色や治安の様子が見えてきたりして、派遣生たちには大変興味深く刺激的の多い一日となりました。

ベルフォンテン

7月31日、コロンバスからバスに乗り、午後2時半頃ベルフォンテンの First Lutheran 教会に到着しました。予定より早く到着したにも関わらず、すでにホストファミリーのみなさんが教会で私たちを待っていてくれました。派遣生たちは緊張しつつも挨拶を交わし、それぞれのホームステイがスタートしました。

【公式日程1日目-8月1日(木)】

***市長表敬訪問**



翌朝一番に、ベルフォンテンの新市長を訪問しました。末松市長からの親書を渡し、派遣生が英語で自己紹介した後、日本や鈴鹿の紹介をするプレゼンを行いました。

David Crissman 市長は、とても温厚で誠実そうな方でした。

次に消防署に行きました。消防車や救急車を見学し、隊員さんのお話を聞いた後、消火体験やはしご車搭乗体験、出動の際に使うポールの降下体験などさせて頂きました。

***消防署**



*警察署



次に警察署を見学させていただきました。警察や消防への要請の電話を受けるコントロールセンターや署長室や執務室など見せて頂き、また、警察官が装備している機器の説明も受けました。機器を充電器に置くと同時にデータがパソコンに送られるなどのハイテクな仕組みに感嘆したりパトカーの中を見せてもらったり座らせてもらったりしました。また手錠をかけてもらうなど、非日常な体験に派遣生もかなり興奮気味でした！



*ベルフォンテン高校



次に黄色いスクールバスに乗ってベルフォンテン高校に行きました。校舎や駐車場を見るだけでも、日本の学校との違いが随所に見られ、クラスのこと、授業のことについて質問すると、尚のこと文化の違いに驚かされました。

客席のある体育館や広いグラウンドも、いかにもアメリカっぽくて、派遣生にとってアメリカの学校を知ることとはとても新鮮だったと思います。



【公式日程2日目-8月2日(金)】

*インディアンレイク



恒例のインディアンレイクでのボートライドは、とても爽快でした。昨年竜巻があったそうで、被害にあった家の屋根に被せてあったブルーシートがとても生々しかったです。

その後、1900年代初頭の富裕層の暮らしのわかる豪邸や、当時の人々の風俗がわかる博物館や交通博物館が一緒になっている歴史資料館に行きました。ここでは前の市長である Ben さんがボランティアとして説明をしてくださいました。

*ローガン郡ヒストリーセンター



【公式日程最終日-8月4日(日)】

*フェアウェルパーティ



モルモンバレーファームでホストファミリーや関係者と集いフェアウェルパーティをしました。

初めに「日本カモシカ」「鈴鹿の偉人 大黒屋光太夫と前川定五郎」「鈴鹿サーキット」を紹介するプレゼンを行いました。次に、訳すのが難しい日本語（切ない・空気が読めない・お疲れ様・よろしくお願いします。など）を様々な設定の寸劇にして英語で紹介しました。会場のみなさんは、とても良く理解して下さい、告白して振られた男の子に、「OH ~Setsunai~」と意味を理解した上で早速使ってくれていて感動しました。



次にお茶の紹介をするため、みんなで利き茶をしました。

あらかじめ各家庭から利き茶の優勝者を選抜し、フェアウェルパーティで決勝戦を行いました。深蒸し茶・ほうじ茶・被せ茶の3種類を目を瞑って飲み当てるゲーム。案外多くのアメリカ人が、3種類のお茶の味を言い当てて、びっくりしました！

優勝者には、急須とお茶のセットを贈りました♪



その後、ポットラックパーティで各家庭から持ち寄った美味しい家庭料理を食べて、動物と触れ合ったり、ボールゲームなどをして遊びました。

最後に派遣生一人一人が、ホストにお礼の言葉を述べて、みんなでこのプログラムで恒例となったカントリーロードのベルフォンテンバージョンを斉に歌って、パーティはお開きとなりました。

2か月とちょっとの短い期間ではありましたが、メンバーはすぐ仲良くなり、とてもチームワークの良いグループでした。

この経験を活かして、さらにグローバルな視野を持って大きく羽ばたいて欲しいです。



夏休みの宿題支援教室を開催しました

皆さん小学生だったころ、夏休みの宿題にどのように取り組んでいましたか。問題集以外にもポスターや習字、読書感想文、自由研究などは、お家の人に尋ねたり、見てもらった方も多いと思います。外国籍の家庭だと、保護者に宿題の経験がなく、子ども達に聞かれても答えられないことが多々あります。

そこで、本年も外国につながる小学生を対象に 7 月 30 日(火)～8 月 8 日(木)に一ノ宮小学校と桜島小学校で、8 月 19 日(月)～8 月 26 日(月)に鈴鹿工業高等専門学校で夏休みの宿題支援教室を開催し、のべ 313 名の子どもたちを高校生、大学生、一般のボランティアの皆さまの力を借りて支援しました。

子どもたちは宿題に取り組むだけでなく友達やボランティアさんと一緒に過ごすことで日々日本語に触れることもでき、有意義な時間になったようです。

ボランティアさんからは、活動を通して様々な気づきがあり、次回以降も参加したいという声をいただきました。また、保護者からは、子どもが楽しく教室に参加しているのを見て安心したことや感謝の言葉、本事業の継続を望む声をいただいております。教室で過ごした時間がボランティア・外国ルーツの子どもたちにとって有意義な時間になりました。



日本語サロンおいん 活動 1 周年

昨年始まった日本語サロンおいんは、この 10 月に 1 周年を迎えました。

サロンでは毎月違うテーマを設定し、在住外国人と日本語でおしゃべりすることで、外国人は、日本語で話すことに自信が付き、日本人は、やさしい日本語でコミュニケーションをとる機会になります。お話することで距離がグッと縮まりますし、在住外国人の方の生活や、考えが見えてきて色々気づきがあります。



これまでに取り扱ったテーマを一部紹介します。

- 好きな食べ物
- あこがれの人、推し
- リラックス
- 最近買ったもの

- (わたしの) ペット
- 暑い日の過ごし方
- 災害の前に準備する事・あなたの国の防災対策
- 年末年始

活動は、第一土曜日、9:00-10:00 に牧田コミュニティセンターで、行っています。

おいんへの参加をご希望の方は、協会へご連絡ください。

公益財団法人鈴鹿国際交流協会 (SIFA)

〒513-0802 鈴鹿市飯野寺家町 810 鈴鹿市文化会館 2階

TEL:059-383-0724 FAX:059-383-0639 ✉ sifa@mecha.ne.jp

URL: <http://www.sifa.suzuka.mie.jp>